

船橋市立医療センターNews No.18

●発行年月日/平成25年10月1日 ●編集/船橋市立医療センター広報委員会 ●発行責任者/院長 高原 善治
〒273-8588 船橋市金杉1-21-1 ☎047-438-3321(代) <http://www.mmc.funabashi.chiba.jp/>



「六義園の紅葉」(東京都) 当院職員撮影



急性期リハビリテーション

船橋市立医療センター院長 高原 善治

病気に罹患^{りかん}することで、体力や意欲が失われることがあります。特に脳神経系の疾患や運動器疾患では、日常生活に必要な機能が損なわれることがあり、また大きな手術を受けた直後や長期の臥床^{がしよう}を必要とされた場合も同様の状態が起こることがあります。このような状態に陥ってしまった場合の治療や陥らないための予防に、当院では急性期からリハビリテーションを行っています。これによりできるだけ早い回復、社会復帰が得られると考えています。リハビリテーションが急性期だけでなく長期に渡る場合には、亜急性期から慢性期リハビリテーションを行っている施設にご紹介しています。脳神経や運動器疾患の後遺症や呼吸・心臓疾患においても長期にリハビリテーションを継続していくことは機能面や再発予防に効果があるとされています。今後、高齢者が増加することを見越して、さらにリハビリテーション科の充実をしていきたいと思っています。

当院では9月より紹介状を持参されている患者さんの受付をスムーズにするため、専用外来窓口を設けました。また当院に登録されている連携医からは、事前に当院の外来予約が出来る仕組みとなっており、よりスムーズに受診することができます。これらの利用をお勧めします。

目次

院長あいさつ..... 1	Best Image of the meetingを受賞/研修医のつばやき..... 5
特集 リハビリテーション科の取り組み	第15回 公開医療講座/医療相談..... 6
～急性期病院として～..... 2～3	第13回 救急医療/看護師(常勤・パート) 募集/
外来受付に紹介専用窓口を設けました/診療科紹介..... 4	電子カルテの導入に伴うお知らせ..... 7
臨床検査科 岡 政行副主任技師が日本心エコー図学会学術集会	外来担当医師一覧表..... 8

特集

リハビリテーション科 の取り組み ～急性期病院として～

体力や筋力がいったん低下してしまった後からリハビリを開始すると、元の状態を取り戻すために長い時間がかかってしまいます。とりわけ、重症患者さんや高齢者の方ではできる限り早い段階でのリハビリが大変重要になってきます。

そこで今号では、患者さんができるだけ早く回復し、社会復帰ができるよう日々奮闘している当院のリハビリテーション科をご紹介します。

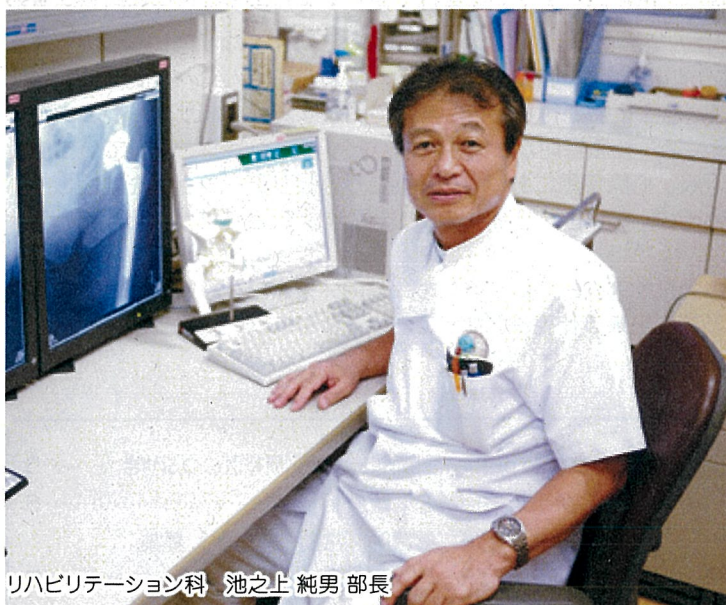
当院のリハビリテーション科は現在、医師1名、理学療法士10名、作業療法士4名、言語聴覚士3名、受付クラーク1名が所属しています。

また、脳血管疾患等リハビリテーションⅠ、運動器疾患リハビリテーションⅠ、心大血管疾患リハビリテーションⅠ、呼吸器疾患リハビリテーションⅠ、がん患者リハビリテーションの施設基準を満たし、心臓リハビリテーション指導士や呼吸療法士など専門資格を有するスタッフもいます。

リハビリテーションの対象は、主に急性発症した脳血管疾患（脳出血、脳梗塞、くも膜下出血等）、多発外傷や骨折で手術の必要な方、心筋梗塞や心不全、心臓血管外科で手術が必要な方などです。さらに近年は、がん治療の必要な患者さんや、安静による筋力低下等で受傷、あるいは手術後すぐの患者さんも増えています。

リハビリを開始する時期が入院直後で、患者さんやご家族の皆さんが不安で混乱した時期であったり、ICUで人工呼吸器が装着された状態で行ったりすることもあり、病状に応じて医師や看護師と常に連携を図りながら実施しています。

入院患者さんを中心に、患者さんの気持ちに寄り添いながら皆さんの立場に立って、より専門的なリハビリテーションを提供していきます。また、院内の他部門のスタッフと協力して、これからもさらに進化を続けていきたいとスタッフ一同頑張っています。



リハビリテーション科 池之上 純男 部長



心臓リハビリテーション室



運動療法室

理学療法部門

理学療法（PT）部門では、病気、怪我、障害などにより運動機能が低下した患者さんに対し、運動機能の維持・改善を目的に、徒手的な運動療法（関節運動・動作・歩行訓練）や電気を使用した物理療法などを用いた治療を行っています。

起き上がり、座り、立ち上がり、歩く。今まで当たり前に行えていた動作が当たり前でなくなってしまった患者さんに機能および能力訓練を行い、再び当たり前となるように力添えをします。

そしてそのために、専門領域（運動器・脳血管・呼吸・心臓）での知識・技術を深め、認定療法士の資格を取得するなど、一人ひとりの患者さんに対してよりよい治療が行えるよう日々努力しています。



言語聴覚療法部門

言語聴覚療法（ST）部門では、入院患者さんの様々なことばの障害、記憶や注意、遂行機能などの高次脳機能障害、摂食嚥下障害の評価・訓練を行っています。患者さんの気持ちに寄り添いながら、障害の理解・改善を支援しています。またご家族への相談・指導にも力を入れています。言語聴覚士が患者さんの心のオアシスとなるように笑顔で取り組んでいます。



作業療法部門

作業療法（OT）部門では、基本動作（運動機能・精神機能）、応用動作（食事・トイレなど生活で行われる動作）、社会生活適応動作（地域活動への参加・就労就学の準備）の維持・改善を目的に、その人らしい生活の再獲得を目標に進めていきます。

実際には、ベッドサイドやリハビリテーション室において、患者さんと作業療法士が1対1で、上肢・手指の機能訓練、認知機能訓練、食事や着替えなどの日常生活活動訓練、家事動作・職業訓練、手工芸や趣味活動などの訓練を進めていきます。必要に応じて自助具の導入、福祉用具の提案を行うこともあります。

患者さんの気持ちに寄り添い、一番の理解者となれるよう、努めています。



外来受付に紹介専用窓口を設けました

9月2日に「紹介状（診療情報提供書）」を持参して来院された患者さんのための専用受付窓口を開設しました。

これにより、紹介状をお持ちの患者さんは、以前よりスムーズに受診手続きが受けられます。

当院では、市民の皆様身近な地域で「かかりつけ医」を持つことを勧めてきました。「かかりつけ医」である診療所や病院の医師に当院の「連携医」として登録していただき、情報の共有を図ることで、市民の皆様に切れ目のない医療を提供できるように努めています。

紹介状を持参するだけでなく、当院を外来受診する際、連携医から当院に事前予約を入れてもらうことで待ち時間の負担軽減に繋がります。

これからも当院では、安心できる地域医療連携を目指して「連携医」と協力して皆様の健康を守ってまいります。



診療科紹介

産婦人科

当院の産婦人科は現在、常勤医師6名、看護師23名が勤務しています。

スタッフ一同、産科、婦人科ともに皆献身的に働き、地域医療に貢献しようと常に心がけるとともに、急速に進歩する医療技術をいち早く取り入れ、より良い医療が提供できるように心がけています。

現在、若手の医師の奮闘もあり、年間500件近い手術を実施しており、そのなかでも良性疾患では内視鏡的手術を中心にを行っています。また、悪性腫瘍手術



鈴木 康伸
診療局技監

術を年間30件以上実施しています。私事で恐縮ですが、最近私は年をとったせいか、患者さんから「先生もお身体に気をつけて」と言われることが多くなりました。癌を克服されて、10年以上元気に外来に通われている患者さんから、逆に毎日元気をいただいています。

分娩に関しても今後もさらに妊婦さんの満足度のいく医療を提供し、アメニティーや接遇の向上に努力、尽力してまいります。



※この「医療センター News」のバックナンバーは当院ホームページでご覧いただけます。

臨床検査科 岡 政行副主任技師が 日本心エコー図学会学術集会 Best Image of the meetingを受賞!!

4月に東京にて「より新しく、より美しく、信頼される心エコーへ」というテーマで開催された第24回日本心エコー図学会学術集会で、Best Image of the meetingを受賞した臨床検査科の岡政行副主任技師は今後の抱負を次のように語りました。

「学会の企画の一つに今回受賞したImage of the meeting（心エコー図がいかに美しいか、説得力があるか、診断的かということを一枚の画像（写真）や、動画クリップで表現し、それを大勢の目で評価し、投票で優劣を決める）という企画がありました。

学会の前に25の静止画像、66の動画画像の応募があり、一次審査でそれぞれ15画像ずつの選考が行われました。学会期間中の会場で参加者による投票が行われた結果、静止画部門の最優秀賞に選ばれました。

私は、検査技師は匠でなければならないと思っています。一枚の写真（画像）で全てを語ることはできませんが常に美しく、常に信頼される心エコーを目指して日々の検査の中で匠の技を発揮できればと思っています。今後も検査の中で経験したこと、学んだことを患者さんに提供できればと考えています。」

※今回、学会に提出した超音波画像には病院名や氏名、年齢、性別などの個人情報はありません。



研修医の つぶやき



初期臨床研修医1年 村川 さくら

初期研修が始まって4ヶ月が経ちました。今回は研修医の存在についてのお話です。皆さんは「医師」というと街の診療所や病院で診察している先生の様子を思い浮かべる方が多いでしょうか。しかし、実際はそのような医師だけではなく、顕微鏡を覗いて病理診断をする医師、手術室で安全な麻酔を提供する医師、最先端の外科手術を実践する医師、ヘリコプターに同乗して救急救命を行う医師等、多くの異なる分野を専門とする医師が存在します。医学部の学生は大学卒業後、2年間は初期臨床研修医となります。この間は内科、外科、あるいは産婦人科、小児科、精神科、救急科などおよそ全ての科で勉強する期間です。ですから、今私たちが何科の医師ですか？と聞かれたら、何科の医師でもありません、ということになってしまいます。ではなぜ全ての科で勉強をしなければいけないのでしょうか。ブラックジャックのような天才外科医になりたいければ手術についてひたすら勉強すれば良いのでしょうか？救急医ではないからといって、目の前で人が倒れていた時に何も出来なくても良いのでしょうか？そ

んなことは決してありません。私たちは医師の道を選んだ以上、具合が悪いと言われた時や、言われない時でさえも、その変化に気付かなくてはなりません。そのための視野や知識、技術を得るために、全ての科で勉強させてもらうのです。

そんな2年の研修を終えた後、自分の希望する専門科へ別れて働き始めます。スポーツが大好きで整形外科医になりたい、小さい頃に病気をして、それを治してくれた先生のようにになりたい、というように既に進みたい方向が決まっている人も沢山います。また、臨床研修の間に興味を持った診療科に決めようと考えている人や、その際に経験した出来事によって目標が変わる人もいます。

私たちがどんな医師になるか、それは指導をしてくださる先生や、看護師さん、様々な医療スタッフと、そして患者さん一人ひとりの出会いの賜物だと思います。色々な出来事や出会いがあって、どんな医師になりたいかという考えに影響を及ぼしていきます。

まだまだ、学生時代に思い描いていた立派な医師とは程遠く、未熟な私たちですが、今までの、そしてこれからの出会いに感謝して、いつか一人前の医師となれるよう、勉強しています。



市内他病院との救急勉強会の様子

当院は省エネに取り組んでおります。ご協力お願いいたします。

「糖尿病は万病の元！」を開催しました

第15回 公開医療講座



糖尿病とはどんな病気なのか解説する岩岡先生

7月11日(木)に市民文化創造館(きららホール)において、当院の岩岡秀明代謝内科部長を演者とした第15回公開医療講座「糖尿病は万病の元!~上手に付き合っていきましょう~」を開催しました。

30℃を超える猛暑の中にもかかわらず、約100名の市民の方々にご参加いただきました。

本講座では、糖尿病の原因、分類、診断、合併症、治療について最新の知識に基づき、わかりやすく解説しました。

特に、ほぼ無症状で進行していく細小血管障害(神経障害、網膜症、腎症)および大血管障害(心筋梗塞、脳梗塞、閉塞性動脈硬化症)を中心に、慢性合併症の特徴とその予防のポイントについて、具体的な事例も交えてお話ししました。

治療では、特に重要な食事療法を実践するための具体的なポイント、インスリン治療の意義と重要性、そして新しいインクレチン関連薬についてもお話ししました。

講演終了後の質疑応答でも、日常で困っていることや悩んでいること、心配事など多くの方々から具体的な質問がありました。本講座が、より良い糖尿病コントロールを継続するための一助となれば幸いです。

代謝内科部長 岩岡 秀明

次回のお知らせ

公開医療
講座

「開院30周年記念公開医療講座」

日時: 10月10日(木) 午後2時~4時
内容: 第1部「高度医療を担う急性期病院として」
(講師: 丸山 尚嗣 診療局長)
第2部「船橋の救急医療体制」
(講師: 境田 康二 救命救急センター長)

会場: 市民文化創造館
(きららホール)
定員: 当日先着200人
費用: 無料
問い合わせ: 医事課

ぜひご参加
ください



身体障害者手帳を取得するには どうしたらいいの?

身体障害者手帳は、身体障害者福祉法で定める程度の障害がある場合に申請することによって交付されるもので、国や地方自治体で行われている障害のある方に対する医療的・社会的・経済的な福祉制度を利用するための証明書です。

障害認定の条件

- ・一定の障害の条件にあること
 - ・指定医(資格を持った医師)が診断すること
 - ・障害が固定していると診断されていること
- ※ 身体障害者手帳が申請できるかどうかについてはまずは主治医にご相談ください。
※ 新たな障害の発生や、症状の進行によっては、等級変更の申請が可能です。

対象者

目、耳、言語、肢体(上肢・下肢・体幹)、心臓、腎臓、呼吸器、膀胱又は直腸、小腸、免疫、肝臓機能にあり、日常生活に支障がある方

サービス

市町村によって異なりますが、等級によって医療費の助成、手当、税金控除、交通費割引、日常生活用具の給付、ヘルパーの派遣等があります。

手続き方法

各市町村によって窓口・申請書類等異なります。各市町村の障害福祉課等にお問い合わせ下さい。



問い合わせ

地域医療連携室 E館1階

電話: 047-438-3321(代)

受付時間: 午前9時~午後4時

(土日祝日年末年始(12/29~1/3)を除く)

患者さんの案内や図書の整理などの病院ボランティアを募集しています。詳しくは、医事課まで

第13回

救急医療

救急医療における呼吸器外科

呼吸器外科部長 内田 修

救急医療における呼吸器外科疾患としては、胸部外傷と自然気胸が主です。

胸部外傷の中では、肺損傷や気管・気管支損傷、肋骨骨折などの疾患を当科が担当します。心損傷、大動脈損傷は心臓血管外科、食道損傷は消化器外科が担当します。肺損傷や気管・気管支損傷、肋骨骨折により、胸に血や空気が溜まる外傷性血気胸になると、まずは胸に管を入れる胸腔ドレナージが必要です。肺からの空気漏れや出血が続く場合は緊急手術が必要になります。

また、たくさんの肋骨が骨折した場合はFlail chest syndrome (胸郭動揺) により呼吸が安定せず、人工呼吸器管理が必要になることがあります。呼吸状態が安定しない場合は手術になることもあります。

自然気胸は青年期の痩せ型の人（男性の方が女性と比べて10倍くらい多い）に多く、特に原因がなく突然に胸痛、呼吸困難が起こる病気です。肺の表面に穴があき、そこから胸の中に空気が漏れ出して肺を圧迫するため肺が縮みます。肺の表面から漏れ出す空気の量が多くなると片方の肺がすっかり縮んでしまうだけでなく、反対側に圧迫されて心臓や血管もおされて緊張性気胸という大変危険な状態になります。このような場合は胸に管を入れる胸腔ドレナージという処置が必要です。特に原因がなく突然に胸痛、息苦しさ等の症状が若い人に（特に痩せ型の男性）現れたらこの病気の可能性があるため、直ちにレントゲン写真の撮れる診療所や病院を受診して下さい。

看護師(常勤・パート)募集

平成25年度募集概要



救急医療、がん医療、地域医療に発展的にがんばっている病院です。一緒に働きませんか。常勤は59歳、パートは64歳まで応募可能です。パートは随時募集しています。

今後の試験実施予定

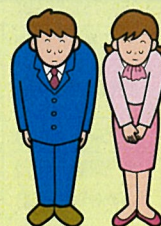
- 資格／看護師・助産師免許をお持ちの方又は、26年3月までに取得見込みの方
 - 募集／看護師・助産師(正規・パート)
 - 休日／4週8休制
(パート職員の場合は、勤務日数・時間の相談に応じます。)
- ※詳細は当院ホームページ (<http://www.mmc.funabashi.chiba.jp/index.html>) をご覧いただくか、総務課庶務班までお問い合わせください。
- ※看護職を対象とした病院説明会を開催しています。当院ホームページをご覧ください。

試験日	受験申込期間
10月26日(土)	10月16日まで
11月16日(土)	10月17日～11月 6日
12月14日(土)	11月 7日～12月 4日
26年 1月18日(土)	12月 5日～26年1月 8日
26年 3月 8日(土)	26年1月 9日～ 2月26日

電子カルテの導入に伴うお知らせ

当院は10月20日の電子カルテ稼働に向けて準備を進めています。電子カルテ導入当初はご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

導入後はカルテが電子化されます。また、診察案内表示盤に待ち順が番号表示されるようになるほか、会計表示盤に番号が表示されると自動精算機で精算ができるようになります。



船橋市立医療センター

電話番号 047-438-3321 (代)

外 来 担 当 医 師 一 覧 表

平成25年10月1日現在

		月	火	水	木	金	備考
内科	新患	明杖 直樹 〔交替医〕	前川 祐子	下山 立志	関根有希子	〔交替医〕	消化器の(火)の水本、(火)の安藤、(木)の関、(金)の小林は予約患者のみ
	呼吸器	中村祐之・山岸一貴	徳田敦子・中村純	多部田弘士・山岸一貴	中村祐之・中村純	多部田弘士・平野 聡	
	消化器	水本 英明	水本 英明 関 厚佳 高城いづき	安藤 健 東郷 聖子	水本 英明 関 厚佳	小林 照宗 安藤 健 今関 洋	腫瘍は、肺がん、縦隔腫瘍、原発不明がんが対象
	代謝 腫瘍	岩岡 秀明 平野 聡	下山 立志	鶴岡 明	下山 立志	岩岡 秀明	
心臓血管センター	循環器内科	杉岡 充爾 稲垣 雅行	福澤 茂・黒岩信行 沖野 晋一	前川 潤平 稲垣雅行・内山貴史	杉岡 充爾 市川壮一郎	福澤 茂 池田 篤史	心臓血管外科の手術の相談は、循環器内科でも応じます
	新患	前川 祐子	池田 篤史	内山貴史・黒岩信行	沖野 晋一	市川壮一郎・前川潤平	
	心臓血管外科	〔手術日〕	高原善治・茂木健司	〔手術日〕		〔手術日〕	午後1時30分から ※第1・3・5高原 ※第2・4 茂木
緩和ケア内科				〔交替医〕	〔交替医〕		午前9:00～ 予約患者のみ
精神科		宇田川雅彦	宇田川雅彦	宇田川雅彦	宇田川雅彦		新患は事前予約が必要
小児科		木谷 豊 島崎 俊介	佐藤 純一 内山 薫	丹羽 淳子 奥主健太郎	木谷 豊 香川悠・長岡孝太	伊賀 裕子 坂井 美穂	
外科	消化器・一般	丸山 尚嗣 宮崎 彰成	渡辺 義二 夏目 俊之 佐藤やよい	丸山 尚嗣 山本 悠司	田中 元 太田 拓実	宮崎 彰成	(月)松崎 午前のみ (火)丸山 午前のみ (水)吉原 午後のみ
	乳腺	松崎 弘志		松崎 弘志 吉原ちさと		唐司 則之 松崎 弘志	
	新患	〔交替医〕	〔交替医〕	〔交替医〕	〔交替医〕	〔交替医〕	
整形外科		〔交替医〕 大田 光俊 〔手術日〕	池之上純男 高瀬 完 〔交替医〕	三村 雅也 鮫田 寛明 新保 純	〔交替医〕 橋本 瑛子 〔手術日〕	〔交替医〕 榎本 隆宏 〔手術日〕	予約のない患者は (月)・(木)・(金)
形成外科		〔手術日〕	薬丸 洋秋	薬丸 洋秋	〔手術日〕	伊藤 謹民	
脳神経外科		唐澤 秀治 鈴木 孝典	唐澤 秀治 〔手術日〕	畑山 和己 根本 文夫 唐澤 秀治	唐澤 秀治 安間 芳秀 〔手術日〕	内藤 博道 唐澤 秀治	
呼吸器外科		内田 修 一ノ瀬修二	〔手術日〕	内田 修 一ノ瀬修二	木下 孔明 〔交替医〕	〔手術日〕	(木)は内田・一ノ瀬が交替
皮膚科		大田 玲奈	大田 玲奈 宮川 健彦	〔手術日〕	大田 玲奈 宮川 健彦	〔交替医〕	予約患者のみ (金)は大田、宮川が交替
泌尿器科		武田 英男 〔手術日〕	佐藤 信夫 黄 和吉	〔交替医〕 〔手術日〕	佐藤 信夫 武井 亮憲	佐藤 信夫 滝澤 一晴	
産婦人科		鈴木 康伸 斉藤 俊雄	森 麻子 〔交替医〕 〔手術日〕	斉藤 俊雄 佐川 泰一 〔手術日〕	鈴木 康伸 長嶋 武雄	長嶋 武雄 川原 麻美 〔手術日〕	
眼科		上原 七生 谷口 有子	松枝 美文 〔手術日〕	松枝 美文 〔手術日〕	上原 七生 上原淳太郎	〔交替医〕 谷口 有子	予約のない患者は (月)・(木)・(金)
耳鼻いんこう科		〔手術日〕	小林 皇一 鈴木 智	小林 皇一 鈴木 智	〔交替医〕 派遣医師 〔手術日〕	小林 皇一 鈴木 智	休診 (月)
放射線科		東ヶ崎厳太郎		隈部 篤寛	酒井 光弘		新患は事前予約が必要
麻酔科		境田 康二	境田 康二	境田 康二	境田 康二	境田 康二	午前9:00～11:00 予約患者のみ
歯科口腔外科		村野 彰行	村野 彰行	村野 彰行	村野 彰行	村野 彰行	
特殊外来	女性専用(内科)			古池 織恵			予約患者のみ
	腎臓内科(内科)		〔交替医〕				午後1:30～ 予約患者のみ 第1・3週のみ
	神経内科(内科)			澤井 摂			午後1:00～ 予約患者のみ
	ステントグラフト外来(心外)		桜井 学				午後1:30～
	ペースメーカー外来			〔交替医〕			午後1:00～
	小児循環器(小児)	佐藤純一・〔交替医〕 奥主健太郎	村社 歩美	佐藤 純一			午後 予約患者のみ (火)は第2・4
	小児神経(小児)				林北見・牧野道子		午後 予約患者のみ 月1回
	小児腎臓(小児)				秋岡 祐子		午後 予約患者のみ 月2回
	小児外科(外科)				中田 光政		
	脳神経内科(脳神経外科)			横田隆徳(3ヶ月に1回)		橋本 祐二	午前9:30～ 予約患者のみ
	脳神経外科(脳神経外科)		唐澤 秀治		唐澤 秀治		

担当医師は、状況により変更することがありますので、受診の際には当院のホームページ等でご確認ください。